

Course number	U-LAS22 10005 SO48				
Course title (and course title in English)	フランス語 I B (演習) 再履修クラス F1261 Primary French B Re-take class	Instructor's name, job title, and department of affiliation	Part-time Lecturer,LAFITTE, Raphael		
Group	Languages	Field(Classification)			
Language of instruction	Japanese and French	Old group	Group C	Number of credits	2
Number of weekly time blocks	1	Class style	Seminar (Foreign language) (Face-to-face course)	Year/semesters	2024・First semester
Days and periods	Tue.4	Target year	2nd year students or above	Eligible students	For all majors
[Overview and purpose of the course]					
この授業は前年度の後期に実施されたフランス語IBの再履修演習クラスである。フランス語によるコミュニケーションの基礎を学ぶとともに、フランス語を話す国民の文化や思考法を知ることが目的とする。					
[Course objectives]					
基礎的なコミュニケーションができる程度の運用能力の養成を到達目標とする。数多くの文化を知ること。					
[Course schedule and contents]					
1課から8課まで復習し、9課から14課まで進む。それぞれの課で学習するポイントは次のものである。 L 9. 週末の計画について話す L 10. 休みの習慣について話す L 11. 読書の習慣について話す L 12. 外国語でできることについて話す L 13. 過去の経験について話す L 14. 中学校の頃の習慣について話す 期末試験 (15回目) フィードバック (16回目)					
[Course requirements]					
Refer to "Handbook of Liberal Arts and General Education Courses".					
[Evaluation methods and policy]					
授業中に行なう口頭表現の小テスト(ロールプレイまたグループタスク)、筆記の課題、また参加度(70%)と口頭期末試験(30%)によって評価する。授業中で四つの評価課題を行なう予定である。日常的なフランス語の運用能力を身につけた度合いによって判定する。					
Continue to フランス語 I B (演習) 再履修クラス F1261(2)					

フランス語 I B (演習) 再履修クラス F1261(2)

[Textbooks]

青木ヤミナ, 藤井フランソワーズ, 西山教行 『フランス語コミュニケーション入門』 (朝日出版社)
ISBN:978-4-255-35282-4

[References, etc.]

(References, etc.)

Introduced during class

[Study outside of class (preparation and review)]

外国語学習の初級段階では、予習よりも高頻度の復習が重要である。教材の音声のMP3形式ファイルを使用し、授業で使った会話のモデルやフレーズを繰り返し聞き、発話の練習をすること。授業で書いた文章を繰り返し読み、書き、また展開することにより高いレベルの習得が可能になる。

[Other information (office hours, etc.)]

演習の授業なので毎回の出席と授業への積極的な参加が求められる。